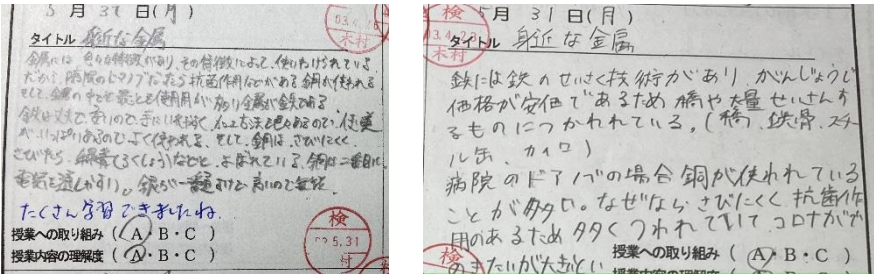


1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立津山工業高等学校		
実践者等	木村裕也	実践日	令和3年5月31日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	科学と人間生活		
対象生徒(学年等)	1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	金属(単元の導入)		
使用したアプリ等	Forms、スプレッドシート、Classroom		
実践の概要(ねらい等)	金属が日常生活でどこに利用されているか、そしてなぜ金属が選ばれているかについてまとめる。集計用のスプレッドシートで他者の考えにも触れ、金属についての理解を深める。		
実践の内容			
<p>1 本時の目標の確認 『金属が使われる理由が説明できる』</p> <p>2 Classroomに掲載したFormsを開き、質問に回答していく。 問1 金属が使われている製品を思いつく限りたくさん書いてみましょう。 問2 問1の製品にどのような金属が使われているか調べてみましょう。 問3 問2でなぜその金属が選ばれたのか、理由を調べてみましょう。</p> <p>3 2の後、集計結果をまとめたスプレッドシートを共有し、クラスで考えを共有する。スプレッドシートに集約される生徒のアドレス、氏名を事前に非表示にしておく。</p> <p>4 他者の考えに触れて考えたことや、新たに気づいたことを、振り返りシート(ペーパー)にまとめる。</p>			
			
<p>「レアメタルという物質があると思っている生徒」「金属は錆びないと思っている生徒」「すべての金属が磁石にくっつくと思っている生徒」がいることが確認でき、今後の授業展開の参考にすることができた。</p> <p>また、金属は色が綺麗だから、というようなユニークな回答もクラスで共有できた。</p>			
参考となるHP等	特になし		